

日々是Oracle APEX

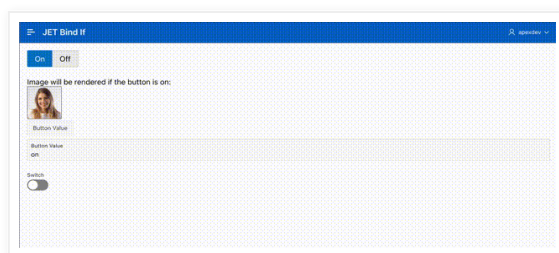
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年9月4日月曜日

Oracle JETのoj-bind-if要素をOracle APEXで扱う

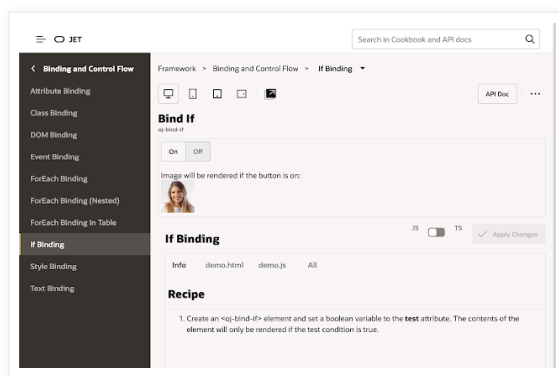
Oracle JET Cookbookに記載されているoj-bind-ifのサンプルをOracle APEXで実装してみます。

作成されたアプリケーションは以下のように動作します。



実装の元にしたoj-bind-ifのサンプルは、Oracle JET Cookbookの以下のページです。

<https://www.oracle.com/webfolder/technetwork/jet-1000/jetCookbook.html?component=binding&demo=if>

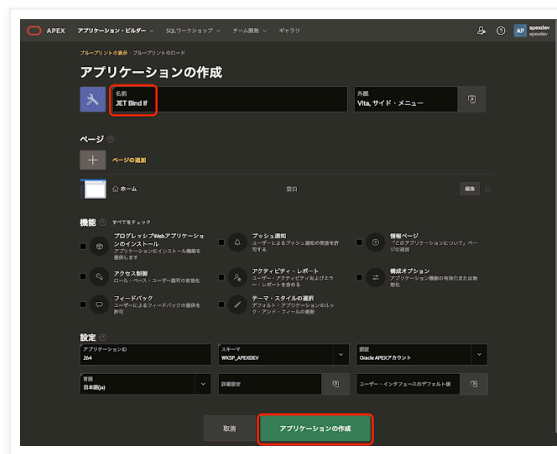


Oracle APEXのアプリケーションでは、Oracle JETでのアバターの状態をOracle APEXに取り込む実装と、アバターの表示のオン/オフをAPEX側から切り替える実装を追加しています。

JETのdemo-containerに含まれているアバターの状態を取り出すボタンBUTTON_VALUEと、アバターの状態を表示するページ・アイテムP1_BUTTON_VALUEを作成しています。また、APEX側から切り替えを行なうページ・アイテムP1_SWITCHを作成しています。

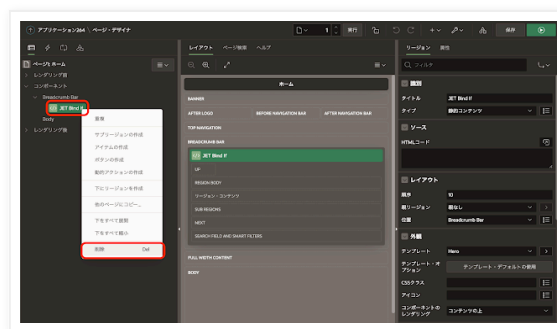
以下より実装手順を紹介します。

アプリケーション作成ウィザードを起動し、空のアプリケーションを作成します。名前はJET Bind Ifとします。今回の実装ではデータベースのデータは参照せず、HTMLとJavaScriptだけの実装です。そのためOracle JET Cookbookのサンプルを、あまり変更せずに利用できます。



アプリケーションが作成されたら、ページ・デザイナーでホーム・ページを開きます。

最初にBreadcrumb BarにあるリージョンJET Bind Ifを削除します。



Body以下にリージョンを新規作成します。

識別のタイトルはFor Each、タイプとして静的コンテンツを選択します。ソースのHTMLコードとして以下を記述します。これはOracle JET Cookbookのdemo.htmlのdemo-container要素を抜き出したものです。

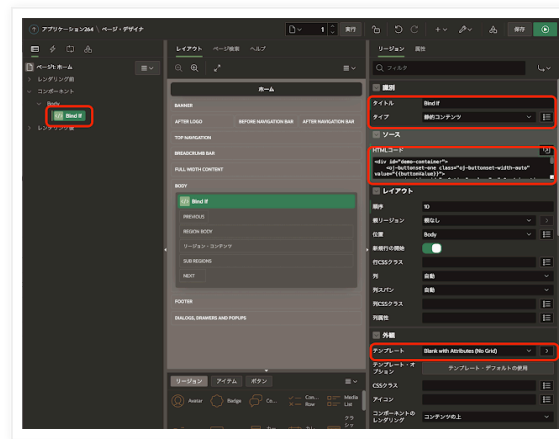
```
<div id="demo-container">
  <oj-buttonset-one class="oj-buttonset-width-auto" value="{{buttonValue}}">
    <oj-option id="onOption" value="on">On</oj-option>
    <oj-option id="offOption" value="off">Off</oj-option>
  </oj-buttonset-one>
  <br><br>
  <div>Image will be rendered if the button is on:</div>
  <oj-bind-if test="[[buttonValue() === 'on']]">
    <oj-avatar role="img" aria-label="Avatar of Amy Bartlet" size="md" initials="AB" shape=
      src="https://www.oracle.com/webfolder/technetwork/jet-1000/content/images/composite
    </oj-avatar>
  </oj-bind-if>
</div>
```

demo-jet-bind-if.html hosted with ❤ by GitHub

[view raw](#)

oj-avatarのsrcとなるURLをAPEXから参照できるよう絶対パスにしているのと、shape="square"を追加しています。(oj-avatarのshapeのデフォルトはsquareですが、なぜかcircleで表示されます。)

外観のテンプレートとしてBlank with Attributes (No Grid)を選択します。



ページ・プロパティのJavaScriptのファイルURLに以下を記述します。

[require jet]

ファンクションおよびグローバル変数の宣言に以下を記述します。

```
var view;
```

ページ・ロード時に実行に以下を記述します。

```
require(["require", "exports", "ojs/ojbootstrap", "knockout", "ojs/ojknockout", "ojs/ojbutton",
  "use strict";

class ViewModel {
  constructor() {
    this.buttonValue = ko.observable("off");
  }
}

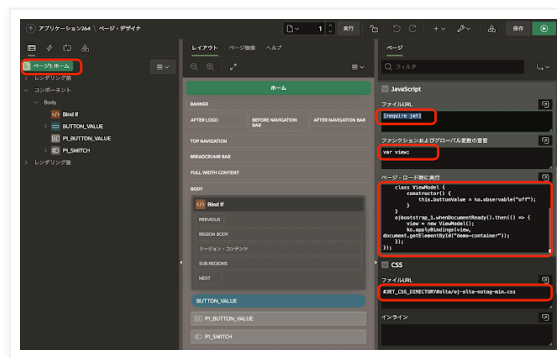
ojbootstrap_1.whenDocumentReady().then(() => {
  view = new ViewModel();
  ko.applyBindings(view, document.getElementById("demo-container"));
});
});
```

demo-bind-if.js hosted with ❤ by GitHub

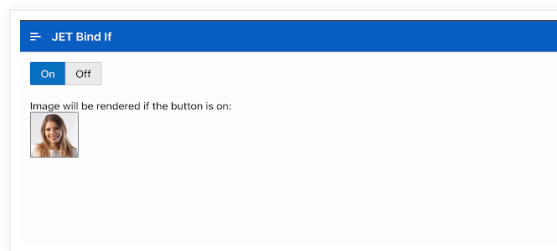
[view raw](#)

CSSのファイルURLに以下を記述します。

#JET_CSS_DIRECTORY#redwood/oj-redwood-notag-min.css

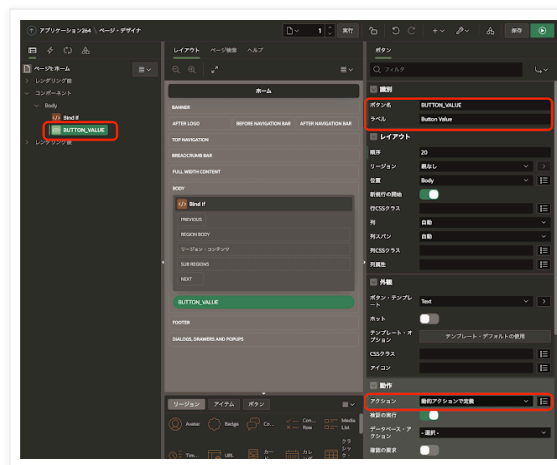


この状態でアプリケーションを実行すると、Oracle JET Cookbookの状態まで実装できていることが確認できます。

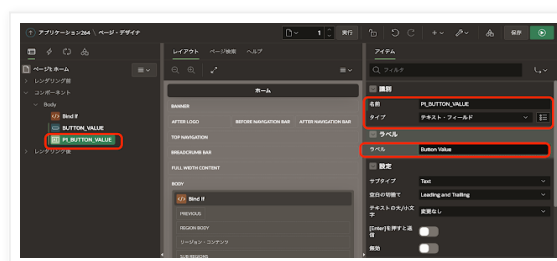


アバターの表示はOn/Offのボタンの値**buttonValue**より確認できます。この値を取り出しページ・アイテムに設定するボタンを作成します。

ボタン**BUTTON_VALUE**を作成します。ラベルはButton Value、動作のアクションとして動的アクションで定義を選択します。

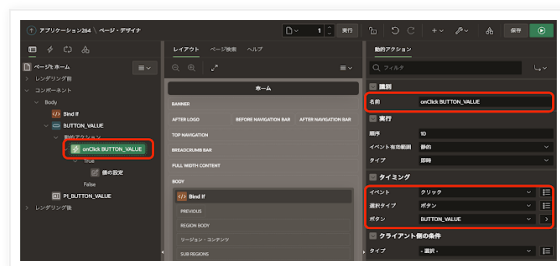


ボタンの状態を設定するページ・アイテム**P1_BUTTON_VALUE**を作成します。タイプはテキスト・フィールド、ラベルはButton Valueとします。



ボタン**BUTTON_VALUE**に動的アクションを作成します。

識別の名前はonClick BUTTON_VALUE、タイミングのイベントはデフォルトのクリックです。

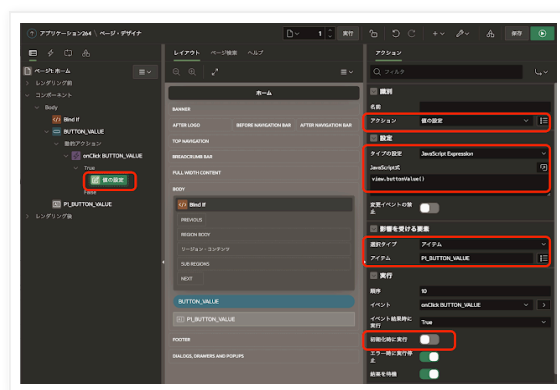


TRUEアクションとして値の設定を選択します。設定のタイプの設定としてJavaScript Expressionを選択し、JavaScript式として以下を記述します。

`view.buttonValue()`

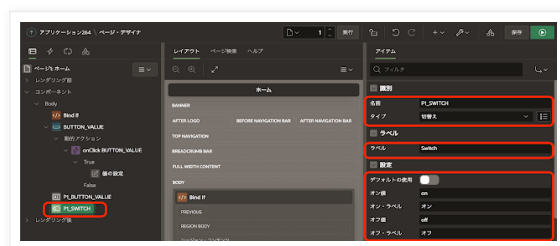
影響を受ける要素の選択タイプとしてアイテムを選び、アイテムとしてP1_BUTTON_VALUEを設定します。

APEXのボタンやアイテムの初期化時にはまだOracle JETの初期化は終わっていないことから、実行の初期化時に実行はオフにします。



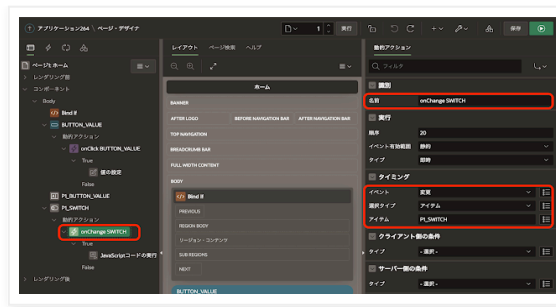
アバターの表示を切り替えるページ・アイテムを作成します。

識別の名前はP1_SWITCH、タイプとして切替えを選択します。ラベルはSwitch、設定のデフォルトの使用をオフにし、オン値にon、オン・ラベルにオン、オフ値にoff、オフ・ラベルにオフを指定します。



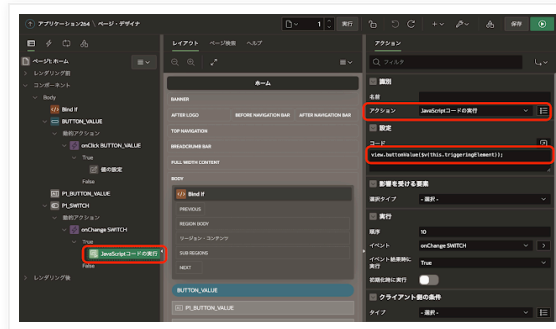
ページ・アイテムP1_SWITCHに動的アクションを作成します。

識別の名前はonChange SWITCH、タイミングのイベントはページ・アイテムのデフォルトである変更です。



TRUEアクションとしてJavaScriptコードの実行を選択し、設定のコードとして以下を記述します。

```
view.buttonValue($v(this.triggeringElement));
```



以上でアプリケーションは完成です。アプリケーションを実行すると、記事の先頭のGIF動画のように動作します。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。
<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/jet-bind-if.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 15:15

共有



ホーム



ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.